

小学校・中学校・高校の先生方へ

お茶の水女子大学

海洋教育促進プログラム（日本財団助成事業）による

「海からの贈り物（ウニ）」教材配布の募集!!（平成29年度冬期）

1. 受精観察コース（卵・精子の提供、100校募集）

発生の実験材料として、生きたウニではなく、冷蔵庫で保存できる卵と精子を送付しますので、経験の無い方でも簡単にできます。提供は無料です。

1月中旬から2月にかけて、以下の4回の配達があります。

1月15日（月）配達、 1月22日（月）配達

1月29日（月）配達、 2月 5日（月）配達

*申込締切：12月15日（金）。先着順。100校に達した時点で締切ります。

4回のどれにするかが未定の場合も、必ずこの期日までに申し込み、後でどの配達日にするかを連絡してください。

2. ポケット飼育コース（幼生から稚ウニまでの飼育、10校募集）

生徒各自が自分の容器で、プルテウス幼生から変態を経て稚ウニまで飼育観察するコースです。1月中旬より支援いたします。

センターから、必要な器具類を無料にて貸与します。器具数に限りがあるため、先着10校とし、初めて申し込む学校を優先します。また、この10校以外にも、器具類を自分で用意すれば、海水（人工海水の粉末）や餌等は提供します。必要な提供品を申込書から選択し、期日までに申し込んでください。このコースで使用する幼生は、“1.受精コース”を申し込み、幼生を準備してください。ご自分でウニを用意して実験されていれば、“1.受精観察コース”を申し込む必要はありません。

*申込締切：12月15日（金）。先着順。10校に達した時点で締切ります。

*今回、海水は人工海水（粉末）を提供します。蒸留水や脱イオン水、もしくは市販のミネラルウォーターをご自分で用意し、溶かして使って下さい。

*幼生の餌の珪藻も自分で培養してみませんか。希望校へは培養に必要なもの（エアレーションポンプ、培養液）を送ります。

注意：貸与品は、1月から各学校へ発送します。貸与品の返送は、添付した着払い伝票を用いて、3月20日まで（必着）か、次年度（4月1日以降）に返送してください。3月21日から31日の間に配達の方は着払いで受け取ることができません。

3. 事前研修のお知らせ

本プログラムに即した事前研修を行います。本プログラムの導入を考えている方や、実験方法に不安がある方は是非ご参加ください。日頃からウニの発生について何か疑問をお持ちの方、他の教員の方と交流を深めたい方など、ぜひこの機会をご利用ください。宿泊せず、初日だけの参加も可能です。

2日目には、ウニ以外の研修も行う予定です。内容についてのご希望がありましたら、申込書の所定欄に記入してください。

日時：12月23日（土）13時30分～17時30分 ウニの発生実験

12月24日（日）9時～12時 ウミホテル他 希望に応じた内容で

* 申込締切：12月15日（金）。

* 希望者には旅費・出張依頼文書も用意できます。

* また、先生方のご都合に合わせて随時、研修を行っています（日帰り研修、2時間程度）。上記の日程で都合がつかない場合は、こちらをご利用ください。

4. 申込方法

ホームページ (http://www.cf.ocha.ac.jp/marine/info_sck/index.html) より、申込書をダウンロードし、必要箇所を記入の上、締切日までにメールにてお申し込みください（wangan@cc.ocha.ac.jp）。E-mail が困難な場合、FAX で受け付けます（0470-20-9011）。

5. 報告書等の提出について

取組みが終了したら、以下のものを送付してください。

- ・ 報告書（指定書式のもの。取り組みの前に内容を確認してください。）
- ・ 取り組みの様子がわかる教室の写真（授業風景）
- ・ 学習指導案、配布プリント等

報告書・写真等は、関連のシンポジウムや報告書等で使用させて頂くことがあります。

お茶の水女子大学 湾岸生物教育研究センター

担当：清本（キヨモト）kiyomoto.masato@ocha.ac.jp

Tel: 0470-29-0838

Fax: 0470-20-9011